

胃癌切除術を受ける患者さんへ

【患者さん用クリニカルパス】

ID: 患者氏名: 様

	～月日	月日	月日		月日	月日	月日	月日	月日	月日～
	入院～手術前々日まで	手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4～6日目	術後7～9日目	術後10日目
			手術前	手術後						
目標	・手術に必要な検査・処置が順調に終了する	・手術の説明が理解でき、不安や疑問点を訴えることができる	・手術が安全、安楽に受けられる	・呼吸・血圧・脈拍が安定している。 ・痛み、不快感を看護師へ伝え、緩和できる ・自分で痰を出すことができる	・歩行ができる ・食事が摂取できる			・食事が摂取できる	・食事が摂取できる ・退院後の生活に不安がない	・自宅療養ができる
指導説明	 入院生活や準備するものについて説明があります  問診表に記入してください	 主治医から手術の説明があります	 手術に必要な準備をして手術場に向かいます  ご家族の待機場所、連絡先をお知らせください	 ご家族に手術結果の説明があります  麻酔から覚めたら深呼吸をしてください	離床について説明します 	 食事、内服についての説明があります			 回診時に傷の具合を診察します 再来日の説明をします 退院時指導をします 	
治療処置	体力低下防止のため、リハビリテーション介入し、毎日リハビリを行います。 	下剤を飲みます 	 点滴をします 胃、尿道に管を入れます	 点滴をします  酸素吸入をします	 点滴をします  酸素を中止します 術後1日目に尿の管を抜きます	 点滴をします	 点滴をします 点滴は術後3日目までの予定です	点滴はありません		
検査	 手術に必要な検査をします		検査は特にありません	 血液検査があります 	検査は特にありません	 血液検査があります	 必要な方は透視の検査をします	7日目に血液検査があります 		
くすり	 現在飲んでいる薬があれば教えてください	 許可された薬のみ飲んでください 	 痛みが強い時は看護師に伝えてください		 2日目の朝から薬を飲み始めます				 退院時に必要分の薬が処方されます	
生活行動	 感染予防のため、手洗い、うがいをしましょう	 シャワー浴が可能です	 洗面・トイレを済ませた後は安静に待ち		 歩行が可能です (初めて歩くときは看護師が付き添います) 体を拭きます 洗濯もできます 			 シャワー浴が可能です 		
観察	 体温、脈拍、血圧を測定します 		 頻回に体温、脈拍、血圧を測定します 創をみます	 体温、脈拍、血圧を測定します 創をみます 				退院の当日、朝に体重測定をします		
食事	 食事ができます	 夜9時～翌食まで出ます。夕食は栄養剤を飲みます。21時以降、飲食できません	 飲食できません 	1日目の朝から水分を摂れます。昼より濃厚流動食を 	2日目の朝昼も濃厚流動食です  	3日目の昼から5分粥開始です。食べる量は半分しましょう 	4日目の昼から全粥の予定です	普通食(米飯)を希望される場合はお申しつけください。全部食べてもかまいません 		
その他	 必ず禁煙してください	 麻酔科回診があります	 病衣と下着に着替え、歩いて手術室へ向かいます。					 診断書などの書類があれば提出してください	 退院おめでとうございます	

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院
外科